

令和6年度 指定管理者業務実績シート

作成年月日 令和7年6月24日

部	教育委員会生涯学習部	課	スポーツ振興課
---	------------	---	---------

施設名・所在地	函館アリーナ 函館市湯川町1丁目32番2号		
設置条例	函館アリーナ条例		
指定管理者名	函館市文化スポーツ振興財団・コナミスポーツグループ	指定期間	令和2年4月1日から令和7年3月31日までの5年間
指定管理者の特別な要件		選定区分	公募 非公募
設置目的	市民にスポーツおよび文化活動の場を提供するとともに、各種大会、コンベンションその他の催事を通じて人や地域の交流を促進し、もって市民の健康で豊かな生活の実現ならびにスポーツおよび文化の振興に寄与するため		
設置年月	平成27年8月	建設費	7,996,018千円
構造規模等	鉄骨鉄筋コンクリート一部鉄骨造3階建、建物延床面積15,693.70㎡ メインアリーナ（2,909.24㎡、収容人員5,000人）、サブアリーナ（1,035.95㎡） 武道館、トレーニングルーム、多目的会議室、スタジオ、事務室ほか		
開館時間 休館日等	開館時間 午前9時～午後10時、駐車場24時間供用 休館日 年末年始（12/31～1/3）、器材点検日（随時）		
料金体系	☐ 利用料金制の採用の有無 有		
1 指定管理者が行う業務の内容および実施状況 (1)管理業務 ア 施設の使用許可等に関する業務 イ 施設の使用にかかる利用料金等の徴収に関する業務 ウ その他教育委員会または指定管理者が必要と認める業務 (2)自主事業 ア 各種スポーツ教室（ボディパンプ、ヨガ、ズンバほか） イ プロスポーツ公式戦（Vリーグ公式戦）			
2 市民サービス向上のためのその他の取り組み実績 ア 広報誌「ステップ・アップ」、ホームページ、施設案内パンフレット イ 他団体の催事ポスター等の館内掲示 ウ AEDの操作・管理、危機管理体制の整備 エ 接遇研修の実施			
3 市民ニーズの把握の実施状況 ア 利用者懇談会の実施（令和6年7月17日 9団体9名参加） イ 施設利用者アンケートの実施（ロビーにアンケート箱を設置） ウ 自主事業アンケートの実施（事業参加者へアンケートを実施）			

4 施設の利用状況

・令和6年度の月別利用者数

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	18,625	23,646	42,813	19,043	22,095	25,717	32,705	22,525	17,347	30,557	46,130	21,985	323,188

・年度別利用者数

	← 当期指定期間 →				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数	135,091人	172,012人	234,436人	339,741人	323,188人
使用料収入	—	—	—	—	—

※平成27年度から利用料金制。

・令和6年度駐車場月別利用台数

(単位:台)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用台数	13,090	17,696	18,463	17,513	17,294	18,471	16,729	16,869	13,954	11,658	17,100	16,051	194,888

・駐車場年度別利用台数

	← 当期指定期間 →				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用台数	96,468台	132,108台	157,842台	177,276台	194,888台
使用料収入	—	—	—	—	—

平成27年度から利用料金制。

5 指定管理者の収支状況

		← 当 期 指 定 期 間 →			
		(単位:円)			
収入	委託料	196,493,534	192,680,000	194,063,000	187,338,000
	利用料金収入	44,698,820	53,266,380	72,039,608	74,935,560
	事業収入	952,000	1,062,334	961,346	1,114,945
	その他収入	7,675,482	637,405	1,867,338	1,176,944
	計	249,819,836	247,646,119	268,931,292	264,565,449
支出	人件費	77,804,768	78,162,493	78,191,631	84,777,502
	燃料費	43,258	33,270	42,701	41,942
	光熱水費	47,124,881	66,666,709	67,562,430	67,873,130
	委託料	78,745,059	79,867,753	79,360,689	80,338,104
	業務費	5,601,000	5,601,000	5,601,000	5,601,000
	修繕費	1,264,450	506,000	1,109,867	944,900
	その他の支出	39,236,420	37,931,414	39,978,835	41,328,916
	計	249,819,836	268,768,639	271,847,153	280,905,494
当該施設の利用者一人当たり税金投入コスト		1,142	821	571	579

※ なお、指定管理者への収支補填額は次のとおり計上されている。

令和2年度分収支補填金 2,054,110円 (令和3年度その他収入に計上)
 令和4年度分収支補填金 18,381,882円 (令和5年度その他収入に計上)
 令和5年度分収支補填金 175,223円 (令和6年度その他収入に計上)
 令和6年度分収支補填金 13,599,407円 (令和7年度決算に計上予定)

6 モニタリングの実施状況および指定管理者に対する改善指示等の実施状況

・実地調査の実施

有

・無

ア 管理業務実績報告書を毎月提出，事業報告書・財務諸表を年次提出

イ 利用者アンケートを実施

ウ 評価シートによる自己評価を実施

7 指定管理者に対する評価

① 指定管理者の自己評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行状況	☒ A ☐ B ☐ C ☐ D	業務の履行にあたっては、協定書を遵守し、事業計画書および仕様書の水準以上に行い、管理体制の強化を図っている。また、引き続き感染症防止対策に努め、施設内外の快適な環境保全に努めている。 バレーボールのリーグ公式戦やオリンピック選手によるバドミントン普及講習会を開催するなど、トップアスリートによるスポーツ観戦機会や技術向上の拡大に寄与している。	2015年の竣工から一定期間が経過していることから、予防保全の観点からもよりきめ細やかな日常点検や保守点検を心掛け、利用者が安心して利用できる施設の管理運営に取り組み快適な空間の提供に努めたい。
サービスの質の状況	☒ A ☐ B ☐ C ☐ D	従業員の研修受講や職場内研修などを通じ、より良い接客サービスの提供ができる職員の育成、また職員の業務に関する知識の水準や意識の向上を図った。また、個人情報記載されている書類等については、キャビネットに保管したうえで施錠し、その鍵については二重三重の保管管理をするなど、個人情報の漏洩対策を徹底している。	新型コロナウイルス感染症の位置付けがら類感染症になり、多種多様なスポーツ大会やコンベンションの開催が増加していることから、より一層のサービス向上に努め、利用者の満足度アップに繋げたい。
団体の経営状況	☒ A ☐ B ☐ C	財団の経営については、事業収支、経営状況ともに適正に行った。	今後においても、事業収支および経営状況ともに、よりいっそう適正に行うとともに、安定した事業運営に努めてまいりたい。

② 市の指定管理者に対する実績評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行状況	☐ A ☒ B ☐ C ☐ D	業務の履行にあたっては、協定書を遵守し、事業計画書および仕様書の水準どおりに行われ、また、昨年度に引き続き感染症拡大防止対策に努めながらランニングコースやキッズルームを開放するなど適切な対応を行っていた。また、利用者から好評を得ている各種教室については、課題となっている講師の担い手不足を解消するため、市内の大学生を補助で入れるなど、地域と連携した事業展開を行ってきた点を高く評価したい。	街中に存在する施設として周辺地域との共存を図りながら、施設の持つ特性や強みを活かした事業展開を行い、市民にスポーツや文化活動の場を提供するとともに、交流人口の拡大や地域の活性化に努めていただきたい。
サービスの質の状況	☐ A ☒ B ☐ C ☐ D	多くの研修を行い、従業員の資質を向上させているほか、利用者懇談会や利用者からのアンケート回答で受けた意見・要望の反映および改善に努めている。また、デジタルサイネージを活用した館内案内、掲示物等による情報提供を行っているほか、各部屋の使用例や備品について写真付きの説明書を配布し、利用者がより快適に施設を利用できるように努めている。	市民誰もがスポーツに親しむことができるよう、各種研修等を通じてより一層従業員の資質向上を図り、また、利用者懇談会での意見やアンケート回答により利用者ニーズを把握し善処していくことで、利用者が満足のいくサービスの提供に努めていただきたい。
団体の経営状況	☒ A ☐ B ☐ C	事業収支、経営状況ともに適正である。	今後も経費節減に努め、安定した事業運営に努めていただきたい。

- ◎「業務の履行状況」「サービスの質の状況」
- A 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準以上がなされている。
 - B 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準どおり行われている。
 - C 協定書の遵守しているが、事業計画書及び仕様書の水準をやや満たしておらず、課題がある。
 - D 協定書や事業計画書に不履行がある。または、業務水準を満たしていない。

- ◎「団体の経営状況」
- A 事業収支、経営状況に問題はない。
 - B 事業収支、経営状況の今後に注意を要する。
 - C 事業収支、経営状況に早急な改善を要する。